

## モニタリング結果及び検証結果の概要

平成25年2月5日

新潟県

## (1) プロジェクトの概要

プロジェクト名	「苗場山麓 竜神の森」プロジェクト						
申請受理日	2011年8月10日						
プロジェクト代表事業者	津南町森林組合						
プロジェクト事業者	津南町						
その他プロジェクト参加者	NPO法人雪の都GO雪共和国						
新潟県J-VER取得予定者	津南町森林組合						
プロジェクト概要	<p>森林の整備により、環境省の全国名水百選に選定された「竜ヶ窪」に代表される、山林の水土保全機能を維持するとともに、二酸化炭素吸収量を増加させ、地球温暖化を抑えることで、「雪国が100年後も雪国である」ための環境を次世代残す一助となることを目的とする。</p> <p>また、創出されたクレジットを利用したカーボン・オフセット商品を開発し、地域NPOを広域連携を活用したクレジット販売の仕組みを構築し、得られた収益により森林整備の推進を図る。</p>						
プロジェクト期間	2007年4月1日 ～ 2013年3月31日（6年0ヶ月）						
クレジット期間	2008年4月1日 ～ 2013年3月31日						
想定吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	t-CO2	315	689	885	1,145	1,114	4,148
ポジティブリスト・方法論	No. R001 (Ver5.0) 森林経営活動によるCO <sub>2</sub> 吸収量の増大（間伐促進型プロジェクト）						

## (2) モニタリング結果

モニタリング対象期間	(継続) 2011年12月1日 ～ 2012年10月31日 (新規) 2010年 4月1日 ～ 2012年10月31日							
モニタリング対象面積 及び 吸 収 量	<b>【継続】</b> 対象面積：124.76 ha（2団地） 吸収量： 843.2 t-CO <sub>2</sub>							
	間伐 実施 年度	間伐 面積 (ha)	吸収量 (t-CO <sub>2</sub> )					合計
			2008	2009	2010	2011※1	2012※2	
	2007	9.91				30.1	52.5	
	2008	29.99				87.5	144.4	
	2009	53.87				119.7	203.6	
	2010	30.99				75.3	130.1	
	計	124.76				312.6	530.6	843.2
	※1 2011年度の吸収量は12月～3月までの4ヶ月分							
	※2 2012年度の吸収量は4月～10月までの7ヶ月分							

【新規】対象面積：38.46 ha（2団地）							
吸収量：463.6 t-CO2							
間伐 実施 年度	間伐 面積 (ha)	吸収量 (t-CO2)					
		2008	2009	2010	2011	2012※	合計
2010	1.64			9.2	9.2	4.9	
2011	36.82				279.4	160.9	
計	38.46			9.2	288.6	165.8	463.6

※ 2012年度の吸収量は4月～10月までの7ヶ月分

注：吸収量は【継続】と【新規】に分割して計算しているため、端数処理の関係で検証結果の吸収量増大量と一致しない。

### (3) 検証結果の概要

検証実施機関	一般財団法人 日本品質保証機構
検証報告書発行日	2013年1月18日
適用する方法論	No. R001 (Ver.6.2) 「森林経営活動によるCO2吸収量の増大（間伐促進型プロジェクト）」
プロジェクト事業者	津南町森林組合
プロジェクト名	「苗場山麓 竜神の森」プロジェクト
モニタリング期間	(新規) 2010年4月1日～2012年10月31日 (継続) 2011年12月1日～2012年10月31日
二酸化炭素吸収量増大量	1,305 t-CO2 (新規及び継続の合計)
検証意見の概要	<p>一般財団法人 日本品質保証機構 (JQA) は、津南町森林組合の新潟県中魚沼郡津南町における森林施業計画区域の森林を対象として、モニタリング期間が新規は2010年4月1日～2012年10月31日、継続は2011年12月1日～2012年10月31日における二酸化炭素吸収増大量を検証した。</p> <p>検証の結果、「新潟県オフセット・クレジット (J-VER) 制度に基づく温室効果ガス吸収プロジェクトモニタリング報告書 Ver. 1.1 苗場山麓 竜神の森 プロジェクト」に記載された二酸化炭素吸収増大量 1,305 t-CO2は「新潟県オフセット・クレジット制度に基づく温室効果ガス吸収プロジェクト申請書 Ver. 3.0」及び「新潟県オフセット・クレジット制度に基づく温室効果ガス吸収プロジェクト申請書別紙 モニタリング計画書 Ver. 3.0」に基づいて算定されており、不確かさ及び誤りの合計値が 0 t-CO2 (二酸化炭素吸収増大量に対する割合：0%) となり、重要性の判断基準の5%未満であることから、検証意見は無限定適正意見であることを表明する。</p>

### (4) 認証審査委員会への推奨

新潟県は、モニタリング結果及び検証結果を踏まえ、1,305 t-CO2の吸収量を認証することを推奨する。